

令和元年9月12日(木)
国土交通省 関東地方整備局

記者発表資料

台風第15号による千葉県内の災害支援を行います。

関東地方整備局は、台風第15号による災害に伴い、被災地を支援するため、支援物資（ブルーシート約6,400枚、土のう袋約17,500枚、投光器16台、非常食約7,400食、飲料水約6,300リットル）を千葉県内の11市7町へ輸送いたします。

また、災害情報等の収集、災害対策の支援等を行うため、リエゾン(情報連絡員)を千葉県君津市に1名派遣します。

さらに、千葉県からの要請により被害状況調査を行うため、防災ヘリコプター「あおぞら号」を派遣します。

1. 支援自治体及び支援物資の内容は、別紙のとおり。

なお、支援物資の一部については、(一社)栃木県建設業協会、(一社)群馬県建設業協会、(一社)埼玉県建設業協会、(一社)日本建設業連合会関東支部、(一社)日本埋立浚渫協会関東支部にご協力をいただいています。

2. 関東地方整備局からのリエゾン派遣状況

9月11日(水)～ 千葉県庁に2名派遣中(関東地方整備局)

9月12日(木)～ 君津市役所に1名派遣中(千葉国道事務所)

3. 防災ヘリコプターによる被害状況調査

派遣日：9月12日(木) 午後出発(千葉県庁との合同調査)

※リエゾン：フランス語でLiaison「組織間の連絡、連携」の意味

災害時に自治体との連携を密接に図るため、自治体と国土交通省が、リエゾン派遣に関する協定を締結し、被害の大きい自治体へ国土交通省職員を派遣して早期の情報収集を行い、円滑な復旧支援につなげるものです

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ、
埼玉県政記者クラブ、千葉県政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 企画部 企画課 企画課長 ^{みうら}三浦 ^{ともこ}朋子

電話 048-615-1970(災害対策室 企画班計画掛直通)

国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課長 ^{さの}佐野 ^{ゆきほ}幸保

電話 045-211-7431(災害対策室 港湾空港班総括掛直通)

被災地への支援物資の輸送状況

R1.9.12 14:30現在

市町村	支援内容					支援事務所等
	ブルーシート(枚)	土のう袋(枚)	投光器(台)	非常食(食)	飲料水(L)	
館山市	131	12,000	16	1,950	1,152	千葉国道事務所 利根川上流河川事務所 千葉港湾事務所 首都圏臨海防災センター((一社)日本埋立浚渫協会関東支部 協力)
木更津市	400					京浜河川事務所
旭市	900					霞ヶ浦河川事務所
市原市	1,300					利根川上流河川事務所 本局((一社)日本建設業連合会関東支部 協力)
鴨川市	600				600	江戸川河川事務所
君津市	500	1,000		4,000	3,008	本局(さいたま庁舎) 荒川下流河川事務所 ((一社)栃木県建設業協会、(一社)群馬県建設業協会、(一社)埼玉県建設業協会 協力)
富津市	500					荒川下流河川事務所
袖ヶ浦市	300	500		300	300	常陸河川国道事務所
富里市	100	1,000				千葉国道事務所
匝瑳市	200	1,000				利根川下流河川事務所
香取市	300					利根川下流河川事務所
酒々井町	50					利根川下流河川事務所
神崎町	200					利根川下流河川事務所
九十九里町	200					利根川下流河川事務所
一宮町				600	600	本局(さいたま庁舎)
長柄町				500	600	首都国道事務所
大多喜町	100	1,000				千葉国道事務所
鋸南町	600	1,000				利根川上流河川事務所 千葉国道事務所
合計	6,381	17,500	16	7,350	6,260	

※飲料水は、ペットボトル(2L、500ml)の合計リットル数を記載